呉工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	ハングル

科目基礎情報

科目番号	0307	科目区分	一般 / 選択必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	環境都市工学科	対象学年	5
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	『基礎から学ぶ韓国語講座初級(改訂版)』木内明著 国書刊行会		
担当教員	蒲地 祐子,鞠 承姫		

到達目標

１．動詞・形容詞等の活用ができる。
２．簡単な作文ができる。
３．敬語と敬語の特殊例を学び使用できる。
４．敬語の過去形を使用できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	動詞・形容詞等の活用が適切にできる	動詞・形容詞等の活用ができる	動詞・形容詞等の活用ができない
評価項目2	簡単な作文が適切にできる	簡単な作文ができる	簡単な作文ができない
評価項目３	敬語と敬語の特殊例を学び使用することが適切にできる。	敬語と敬語の特殊例を学び使用することができる。	敬語と敬語の特殊例を学び使用することができない。
評価項目４	敬語の過去形を適切に使用できる。	敬語の過去形を使用できる。	敬語の過去形を適切に使用できない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)
JABEE 環境都市（B）

教育方法等

概要	入門的な文法を習得した学生を対象とする。初級韓国語文法と簡単な日常会話を習得する。また，韓国の歴史や文化についても理解を深める。
授業の進め方・方法	講義を基本とする
注意点	◆欠席の場合は後日の授業に多大な支障が生じるため，欠席は絶対にしないこと。 ◆本授業の評価は定期試験７０%、授業中の毎回の小テスト３０%で行います。 ◆新型コロナウイルスの影響により，授業内容を一部変更する可能性がありますが、その場合は周知をします。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	4年生既習文法の総まとめ	
		2週	第１課～第10課の復習、	体言＋です、漢数詞の学習
		3週	第11課．日本語を話されますか	敬語
		4週	第11課練習問題	敬語
		5週	第12課．バスは行きません	動詞や形容詞の否定文
		6週	第12課練習問題	用言の否定、～するといい
		7週	中間試験	
		8週	答案返却・解答説明	
	2ndQ	9週	第１３課．いつ韓国に来ましたか。	過去形 ですの過去形 敬語の過去形
		10週	第１３課練習問題	過去形のまとめ
		11週	第１４課．一緒にお昼を食べましょう	勧誘表現
		12週	第１４課練習問題	位置関係の表現
		13週	第１５課．パーティの準備をしています	現在進行形
		14週	第１５課練習問題	丁寧な命令形
		15週	期末試験	
		16週	答案返却・解答説明	
後期	3rdQ	1週	第１６課．何も食べられませんでした	可能・不可能の表現
		2週	第１６課練習問題	疑問を表す言葉
		3週	第１７課．陶磁器が見たいです	願望の意志を表す表現
		4週	第１７課練習問題	依頼を表す言葉
		5週	第１８課．写真を撮ってもいいですか	禁止の表現
		6週	第１８課練習問題	許可を求める表現
		7週	初級第16課～１８課の復習	既習内容の確認・まとめ
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	答案返却・解答説明	
		10週	第１９課．帰国しなければいけません	義務の表現

		11週	第１９課練習問題	意志を表す表現
		12週	第２０課．手紙を書きますよ	意志･推量を表す表現
		13週	第２０課練習問題	推量･意志･未来を表す表現
		14週	初級第１９課、第２０課の復習	既習内容の確認・まとめ 助詞のまとめ
		15週	学年末試験	
		16週	答案返却・解答説明	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	小テスト	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0